

【プロラグビー選手と実践を通してfair playを学ぶ英語授業】

英語授業で釜石市スポーツ推進課の方や釜石シーウェーブス選手に出張講座をしていただきました。

コミュニケーション英語ではLesson9で「fair play」を題材とした内容を教科書で学びました。「fair play」への理解をより深めるために実際にラグビーを通してより実践的に学ぶことを目的とし、2日間にわたって講座を行っていただきました。

○Day1.○

ラグビー憲章に記載される5つのコアバリュー「品位・情熱・結束・規律・尊重」についての学習と、それらの実践としての「行動のfair play」と「精神のfair play」についての解説。

○Day2.○

100回×10種目（腕立て等）=合計1000回×2setのチャレンジメニュー fair play challenge1000を4~5人組で取り組む。役割分担や仲間への尊重を軸にチームで目標を達成するワークに取り組む。

非常に過酷なメニューでしたが、fair playの軸である「ルールを守る」ことを約束し、全てのチームがなんとかチャレンジを成功！みんないい顔してました！

→
当日の様子をスポーツ推進課の皆さんが動画にまとめてくれました

